



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 内海造船株式会社

上場取引所 東

コード番号 7018 URL <http://www.naikaizosen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 弘行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 原 耕作

TEL 0845-27-2111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,677	△34.0	△1,761	—	△1,684	—	△1,599	—
25年3月期第3四半期	22,252	△39.9	3,063	△36.3	3,063	△34.9	1,770	5.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △1,489百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 1,796百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△94.33	—
25年3月期第3四半期	104.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	31,589	7,164	22.7	422.48
25年3月期	30,261	8,739	28.9	515.33

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,164百万円 25年3月期 8,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,200	△18.0	△1,300	—	△1,120	—	△1,300	—	△76.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	22,530,000 株	25年3月期	22,530,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	5,571,680 株	25年3月期	5,571,130 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	16,958,504 株	25年3月期3Q	16,959,233 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済政策の効果等を背景に、円高の是正や株価の上昇が進行し輸出産業を中心に企業収益の改善が見られ、また、震災復興需要の拡大や公共設備投資の増加が期待される等、一部に景気回復の兆しが見られるものの、新興国経済の景気減速感や消費税増税による実質所得の減少懸念等の景気下振れリスクも多く、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、新造船工事において、前年同四半期と比べ売上対象船が4隻減少（13隻→9隻）したことに伴う工事量の減少及び海運市況悪化後に受注した低船価で採算が厳しい新造船を売上計上した結果、売上高は146億77百万円（前年同四半期比34.0%減）、営業損失は17億61百万円（前年同四半期は営業利益30億63百万円）、経常損失は16億84百万円（前年同四半期は経常利益30億63百万円）、四半期純損失は15億99百万円（前年同四半期は四半期純利益17億70百万円）となり前年同四半期に比べ減収減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	船舶事業				
売上高	14,339	508	14,848	△170	14,677
セグメント損失(△)	△1,169	△10	△1,179	△581	△1,761

(注) セグメント損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

①船舶事業

新造船工事につきましては、円高の是正や省エネ・環境性能のニーズの高まり等で国内造船所を取り巻く受注環境は改善傾向にあるものの、市況好調時の大量竣工がもたらした世界的な船腹過剰状態は解消されず、また、高止まりの状況にある資機材価格や低水準で推移する船価が収益を圧迫する等、受注・採算面共に厳しい状況が続きました。

改修船工事につきましては、国内はもとより国外造船所との受注競争が続く中、仕事量は当第3四半期連結累計期間を通して確保したものの、海運業界における市況の低迷で修繕費用が抑制される等、厳しい収益環境で推移しました。

このような状況のもと、当社は、多種多様な船種船型に対応できる高い設計力・技術力で顧客ニーズに応え、製造体制（瀬戸田工場・因島工場）を効率的に活用してコストダウンと生産性の向上に努めました。また、当社と海上技術安全研究所で共同開発した「ステップ」（波を抑えて燃費を向上させる省エネ装置）を既存船に装着する工事を実施する等、顧客に省エネ装置の効果をアピールし、受注拡大に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の船舶事業全体の業績につきましては、売上高143億39百万円、セグメント損失11億69百万円となりました。

受注につきましては、貨物船、プロダクトキャリア、RORO船等、計11隻他で392億47百万円を受注し、受注残高は、新造船17隻他で436億93百万円となりました。

②その他

陸上事業につきましては、公共・民間設備投資は、緩やかに持ち直しているものの、地方では景気回復が遅れており、厳しい受注環境が続きました。サービス事業につきましても、雇用・所得環境は徐々に改善しているものの、個人消費は依然として節約志向が強く、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高5億8百万円、セグメント損失10百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明
(連結財政状態)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)	増減
総資産	30,261	31,589	1,327
負債	21,522	24,424	2,902
純資産	8,739	7,164	△1,574

総資産は、前連結会計年度末の302億61百万円から13億27百万円増加し、315億89百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末の215億22百万円から29億2百万円増加し、244億24百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末の87億39百万円から15億74百万円減少し、71億64百万円となりました。これは主に、利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、世界経済、海運市況共に先行き不透明な状況で推移しておりますが、受注状況を踏まえ、平成25年5月9日に公表いたしました業績予想は変更しておりません。

なお、今後の業績に変動を与える事象が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,553	9,445
受取手形及び売掛金	5,053	7,761
商品	2	2
仕掛品	647	189
原材料及び貯蔵品	108	119
その他	2,017	1,218
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	17,376	18,728
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,579	2,472
構築物（純額）	1,252	1,218
機械装置及び運搬具（純額）	1,590	1,697
土地	4,601	4,601
その他（純額）	483	440
有形固定資産合計	10,508	10,430
無形固定資産		
その他	144	103
無形固定資産合計	144	103
投資その他の資産		
投資有価証券	2,004	2,120
その他	313	292
貸倒引当金	△85	△85
投資その他の資産合計	2,232	2,327
固定資産合計	12,885	12,860
資産合計	30,261	31,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,997	6,534
短期借入金	3,923	4,143
未払費用	765	822
未払法人税等	12	7
前受金	779	1,625
賞与引当金	116	57
工事損失引当金	3,213	2,657
その他の引当金	69	51
その他	348	595
流動負債合計	14,225	16,495
固定負債		
長期借入金	4,878	5,031
再評価に係る繰延税金負債	930	930
退職給付引当金	1,215	1,374
資産除去債務	63	64
その他の引当金	43	—
その他	164	527
固定負債合計	7,296	7,928
負債合計	21,522	24,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200	1,200
資本剰余金	672	672
利益剰余金	7,268	5,583
自己株式	△2,015	△2,015
株主資本合計	7,125	5,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157	267
土地再評価差額金	1,456	1,456
その他の包括利益累計額合計	1,614	1,724
純資産合計	8,739	7,164
負債純資産合計	30,261	31,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	22,252	14,677
売上原価	18,324	15,658
売上総利益又は売上総損失(△)	3,927	△980
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	230	225
その他	633	555
販売費及び一般管理費合計	864	781
営業利益又は営業損失(△)	3,063	△1,761
営業外収益		
受取配当金	21	24
還付加算金	1	44
雇用調整助成金	14	67
その他	61	49
営業外収益合計	98	186
営業外費用		
支払利息	75	85
その他	23	24
営業外費用合計	98	109
経常利益又は経常損失(△)	3,063	△1,684
特別利益		
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産除却損	120	3
特別損失合計	120	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,942	△1,685
法人税、住民税及び事業税	212	14
法人税等調整額	959	△100
法人税等合計	1,171	△85
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,770	△1,599
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,770	△1,599

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,770	△1,599
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	25	109
その他の包括利益合計	25	109
四半期包括利益	1,796	△1,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,796	△1,489
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。